

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【公開番号】特開2000-126162(P2000-126162A)

【公開日】平成12年5月9日(2000.5.9)

【出願番号】特願平10-301391

【国際特許分類第7版】

A 6 1 B 6/00

G 0 3 B 42/02

G 0 6 T 1/00

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 5 0 Z

G 0 3 B 42/02 B

G 0 6 F 15/62 3 9 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年7月8日(2004.7.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 5】

コントローラ40では、対とされた補正前と補正後の各1画像分の画像データを表示制御部55に供給することにより、図11Aに示すように画像表示装置56の画面上に補正前の画像データに基づく放射線画像と補正後の画像データに基づく放射線画像を同時に表示することで、良好な放射線画像を得ることができるだけでなく画像欠陥の位置を確認することができる。なお、補正前の放射線画像と補正後の放射線画像を切り換えて表示すれば、放射線画像を大きく表示することもできる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 6】

さらに、欠陥情報記憶領域44aに記憶されている情報を表示制御部55やコントローラ40に供給することにより、図11Bに示すように画像表示装置56の画面上に補正後の画像データに基づく画像と欠陥画素の位置を示す表示を同時に表示しても、良好な放射線画像を得ることができるだけでなく画像欠陥の補正の効果も容易に確認することができる。なお、この場合にも、補正後の放射線画像や欠陥画素の位置を切り換えて表示すれば、放射線画像を大きく表示することができると共に、欠陥画素の位置を容易に確認できる。